

未来につなげたい、大切な記憶

UNFORGETTABLE MEMORIES LEADING US FORWARD

長島愛生園悉皆調査（2年目）

広大な長島愛生園敷地内に残る建造物や遺構、工作物や土地の形状、植生を撮影し記録する悉皆調査のご紹介です。愛生園の望ヶ丘には親元から引き離された子どもたちが学び、生活した愛生学園や少年少女舎が多く立ち並んでいましたが、昭和50年代以降の取り壊しにより現在は樹木が生い茂る斜面になっています。

当時の痕跡を求め、時間をかけて実施した調査結果の一部を報告します。（古写真及び図面は愛生園歴史館蔵）



愛生学園

平安寮

白兔寮

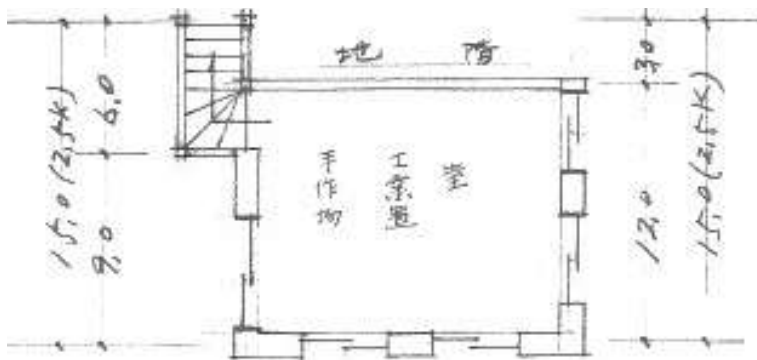


平安寮の井戸跡



子どもたちの足洗い場跡
(白兔寮跡)

長島愛生園望ヶ丘（北東斜面から南西方向を撮影、昭和10年代）



平安寮平面図（一部）と平安寮の地階への階段及び基礎。付近では平安寮（台所及び洗面所）基礎も確認した。



愛生学園跡（左）に遺存する二宮尊徳像基礎（中央）の把握により、古写真（右）の撮影位置を確認。古写真に写る二宮尊徳像は、現在は元の位置（左）から南西約100m離れた場所に移設されている。

長島愛生園「恩賜記念館」現地調査（1年目）

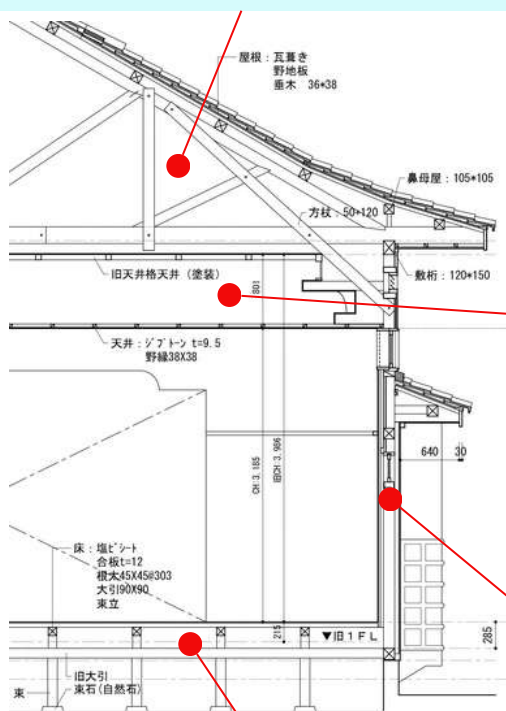
前号でもご紹介しました長島愛生園「恩賜記念館」は、「一朗道」南の山の頂上を造成した地に建つ木造平屋建（地階RC造）の歴史的建造物です。終戦直前の1945（昭和20）年2月竣工の後、昭和60年代に展示施設として改修されています。本法人ロードマップ委員会では本年度と来年度の2年をかけて現地調査を実施し、具体的な活用策を検討するとともに国の登録有形文化財（建造物）への登録を目指しています。以下では、本年度の調査結果と成果物の一部（立面図と断面図）をご紹介します。



（小屋組み）
キングポストトラス組で大空間を構成している。随所に金物も正しく用いられており、屋根組としては健全。漏水も見られない。



床・壁・天井に開口を開け、実測調査を実施



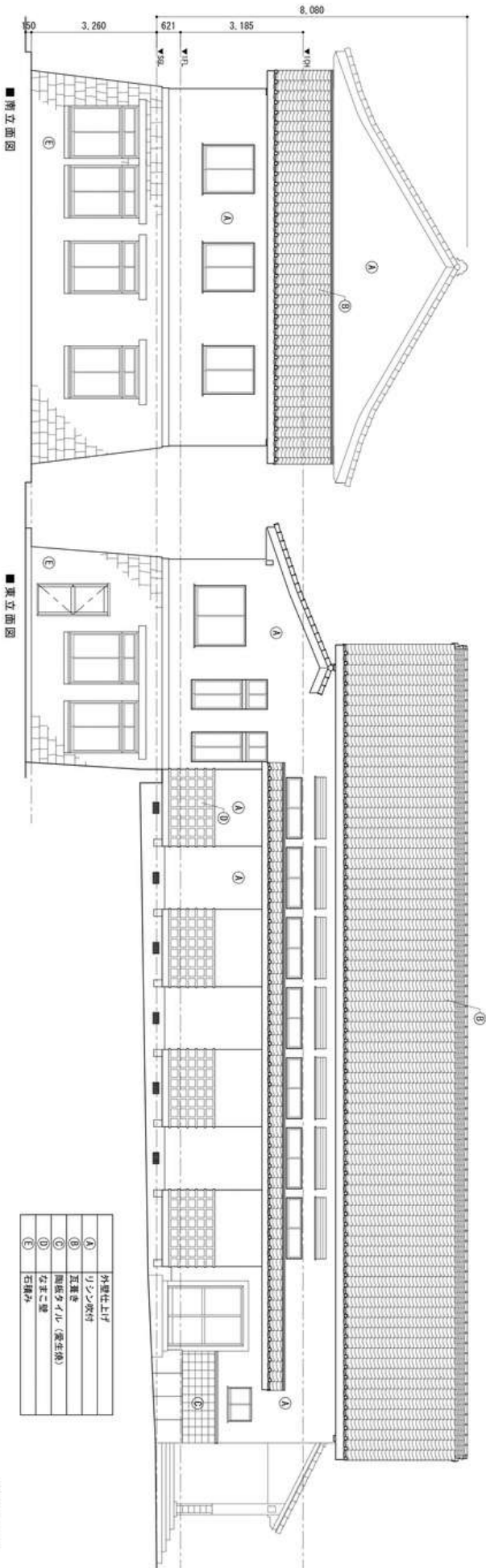
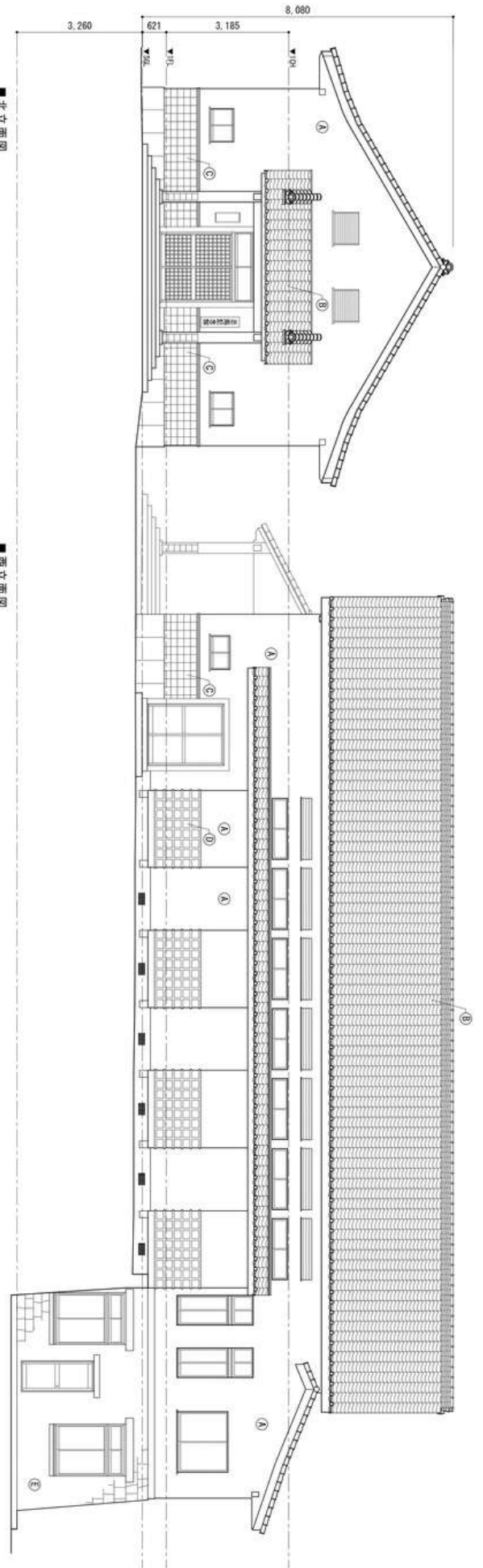
（天井）
新設天井の上に、既存の格天井（ごうてんじょう）と折上風の飾り（2方向）。既存の天井高は約4mあり、かなり高い空間であった。



（床下）
既存の床下地（大引）の上に束建てし新設床を構成。一部腐朽しているところはあるが、蟻害や腐食もなく利用可能な状態と思われる。

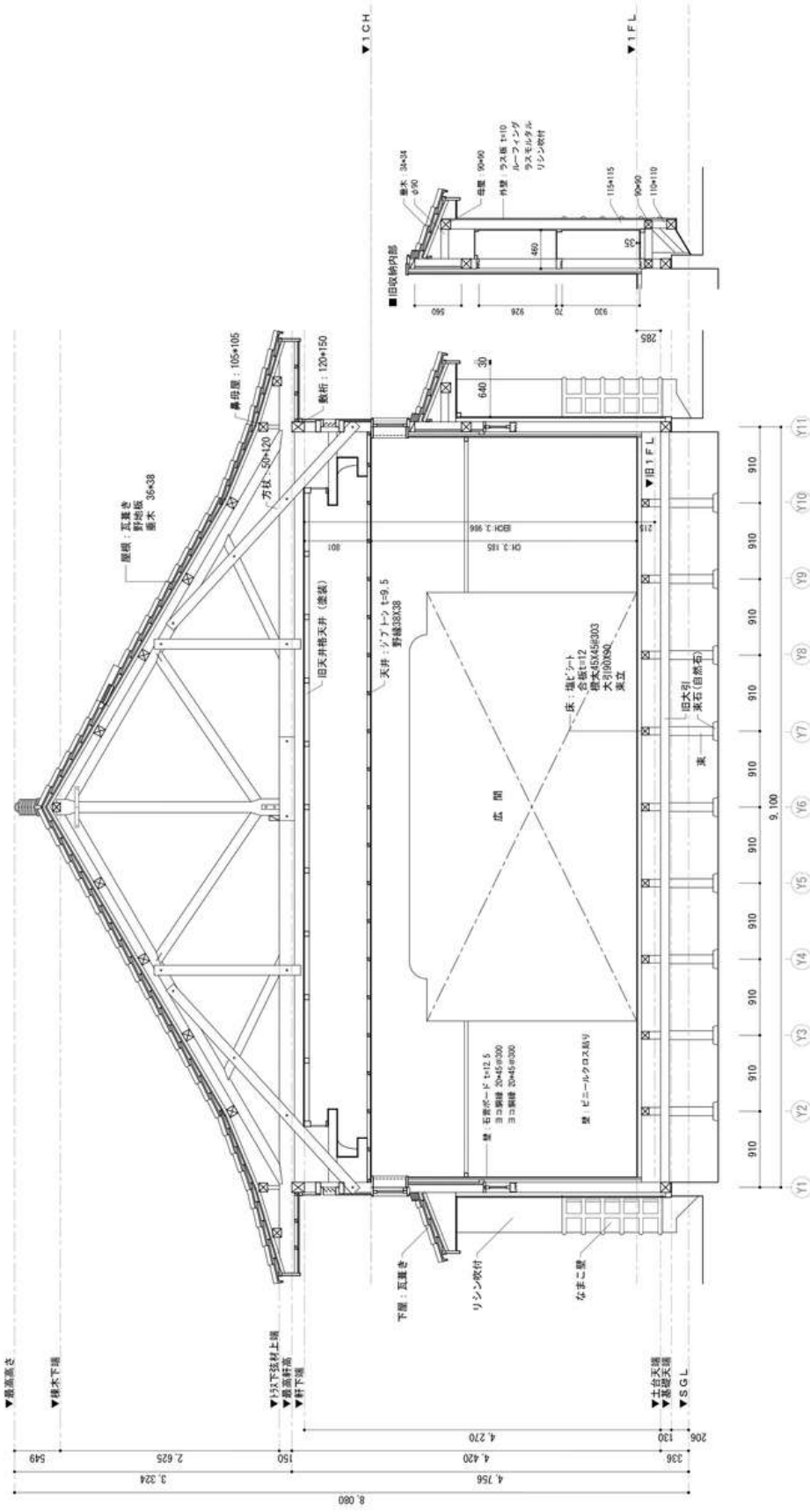


（壁面）
長手方向は新設壁をはがすと鴨居や一部建具も残っていた。出っ張り部分は収納で筋交いなどの耐力壁はない。書庫との間の壁には一部筋交いがある。



(A)	外壁仕上げ
(B)	ウレタン吹付
(C)	瓦葺き
(D)	陶瓦タイル(養生棟)
(D)	なまご壁
(E)	石積み

PROJECT NAME 恩賜記念館		DRAWN BY 飯田	DATE 2023.02.15
DRAWING TITLE 立面図			
PROJECT NAME 一般建設士事務所受託 岡山県岡山市 東11-1-19号		CHECKED BY 片岡	APPROVED BY
DRAWING TITLE 立面図			
PROJECT NAME 管理建築士 片岡八重子 一般建設士登録第127286号		SCALE 1/100	
PROJECT NAME 恩賜記念館		SCALE 1/100	
DRAWING TITLE 立面図		SCALE 1/100	



2023.02.15		図面名	飯田
PROJECT NAME		(株)コロエー級建築士事務所	CHECKED BY
DRAWING TITLE		恩賜記念館 断面図 1	APPROVED BY
SHEET NUMBER		A - 4	SCALE
1級建築士事務所登録 岡山県知事 第1410号 管理建築士 片岡八重子 1級建築士登録第27396号		SCALE 1/50	

長島愛生園 国登録有形文化財への追加申請候補物件一覧

長島愛生園開園時（1930年）の建造物5棟（旧収容所、旧事務本館、旧日出浴場、旧洗濯場、園長官舎）は、2019年3月に国の登録有形文化財（建造物）に登録されています。

去る2月15日に開催された本法人ロードマップ委員会は、前ページまでにご紹介した恩賜記念館に加えて以下の長島愛生園歴史的建造物を新たな登録有形文化財として申請することを目指し、来年度から調査を開始することを承認しました。



汽缶場（ボイラー棟）（1930年築）



旧患者売店（1930年築）



十坪住宅5棟（1933年～1937年築）
（写真は徳島路太利）



恵の鐘（1935年築）



新良田治療分室（1957年築）



邑久高等学校旧新良田教室建造物群（4棟）
（1955年～1957年築）

長島愛生園 建造物4物件への保存に向けた緊急保全措置が完了

2022年12月23日開催の厚生労働省第11回「歴史的建造物保存等検討会」にて承認された、長島愛生園の4物件（十坪住宅「第四千代田」、同「梅ヶ香」、新良田治療分室、邑久高等学校新良田教室特別教室）に対する建物の劣化を抑制する緊急保全措置の施工が完了しました。単管で建物の周囲を囲い、屋根をテント（高張力ポリエステル基布）で覆った後に周囲を調査等の立ち入りを可能とする出入口を確保したメッシュシートで覆いました。

今後は本法人ロードマップ委員会がこれら4物件の国登録有形文化財への申請を目指しつつ、建物の価値を損なわない具体的な活用策を盛り込んだ修復計画を中期的に立案する予定です。



措置施工前（新良田治療分室）



単管を設置した状態



措置施工完了（現在）

長島愛生園見学クルーズ

開催日時 2024年5月25日、6月22日、7月6日、7月20日、8月17日、9月7日（いずれも土曜日）
午後12時30分～4時40分（日生駅前棧橋発着）

料金 無料

定員 各回80名（先着順）



問い合わせ先 長島愛生園歴史館
<http://www.aisei-rekishikan.jp/tour.php>
TEL：0869-25-2212（内線：541）



令和6年度邑久光明園ミニ企画展 『忍性さんに逢う』

笑顔のお坊さん忍性さんは、奈良県磯城郡三宅町屏風に生まれ、16歳の時に母親の願いから僧侶になり修行を積み、27歳で般若寺近辺に北山十八間戸を創設された方です。

開催日時 2024年6月3日（月）～9月27日（金）

会場 邑久光明園社会交流会館資料展示室

料金 無料

休館日 土・日・祝（応相談）

問い合わせ先 邑久光明園 庶務課
TEL：0869-25-0011（代表）

岡山県瀬戸内市ふるさと納税でご支援ください

後世に伝えたい
ハンセン病の歴史
プロジェクト
世界遺産登録を目指して

このプロジェクトへの寄附額： 2,926,000円
(2024年6月27日現在)

本誌でご紹介した本法人の活動経費は、岡山県瀬戸内市に寄せられたふるさと納税でお支払いいただいています。本年度も多くの皆様からご寄附をいただき、寄附者様数は前年度を超える実績で推移しております。心から感謝申し上げます。ふるさと納税の寄附先を検討中の方がおられましたら、私どもの取り組みをご紹介ください。

岡山県瀬戸内市ふるさと納税特設サイト
<https://setouchi-cf.jp/nagashima/>



浄土寺 忍性菩薩坐像

北山十八間戸 石碑

編集・発行
特定非営利活動(NPO)法人
ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会事務局

〒701-4501岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539番地
（長島愛生園入所者自治会役員選出委員会選挙事務所棟内）
TEL：0869-24-8872 FAX:0869-24-8873
email：hansen-wh.jp@aioros.ocn.ne.jp

開所日：火曜日～土曜日
閉所日：日・月曜日、祝日、振替休日、年末年始
開所時間：午前9時～午後5時

